

紙ひこうき

校長室だより NO.5

令和元年6月19日
有田川町立石垣小学校
文責 校長 川口 澄

『よく考える子、心豊かな子、たくましい子』（教育目標）
～いきいき・のびのび・きびきびと みんな仲良く 楽しい学校～

ならぬことはならぬもの

隣の家から、時々父親が子どもを叱る大きな声が聞こえてくることがあります。「なんで、なんでだめなの！」「①だめなものはだめ！」この父親の叱りが聞こえて来る時、会津藩の幼年教育の基本「②ならぬことはならぬもの」を思い出します。

人権と自由が認められ、個性が尊重され、自分なりの発想や表現、行動が認められることは素晴らしいことであり、そうあり続けて欲しいと思います。しかし、自由を認めるあまりの「何でもあり」はどうでしょうか。

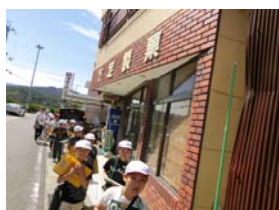
新しい指導要領の道徳では次のことが重視されています。低学年「③人間として、してはならないことはしないこと」、中学年「集団や社会のきまりを守り、協力して助け合う」、高学年「相手の立場を理解し支え合う態度」「集団における役割と責任を果たす」

①②③は、「人間が、人間として生きていくために、してはならないことがある。それは絶対にしてはならない」ということで共通しています。「してはならないことはしない。やるべき事は必ずやる。」段階から、「したほうがよいこともできる。自分だけの都合ではなく、皆がうまくいくように考えたり行動したりできる」段階へと成長していきます。石垣小学校の子どもたちがこの力を伸ばしてくれることを願っています。

地域のことを調べています

2・3年生が、地域の自然や施設等について調べたり、気づいたことを話し合ったりする学習をしています。吉原地区を「北コース」「東コース」「南西コース」の3つのコースに分けて探検に出かけました。給食センター等の施設を見学して、その施設の役割や工夫していることを学んだりもしました。地域のことを知る活動を通して地域を愛する心を育てています。

また、1年生も学校の周りの散策をして、地域の自然や施設に触れる学習をしています。



ご協力、ありがとうございました

5月27日（月）～30日（木）の4日間、児童会が「緑の募金」活動を行いました。集まったお金は森林の整備等に使われます。そして、この活動は森づくりの輪を通して、未来の子どもたちの笑顔を守る活動でもあります。石垣小学校では「2004円」の金額が集まり、郵便局より児童会役員が送金しました。



収穫の時を楽しみに（5年生）

今年も、公民館長の高垣様と公民館主事の新田様の指導のもと、新田様の田で5年生が米づくり体験をさせていただいています。

5月7日にもみまき、23日に苗の観察、そして6月12日に田植えを行いました。田植えでは、ぬるっとした土に足をとられそうになりながらも踏ん張り、「大きく育て」と願いながら一株一株を植えました。



石垣小学校は、地域に根ざす特色ある学校づくりを進めるなかで、地域の方々や保護者の皆さまによるご支援、ご協力をいただいています。ありがとうございます。